

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公開番号】特開2000-345179(P2000-345179A)

【公開日】平成12年12月12日(2000.12.12)

【出願番号】特願平11-153947

【国際特許分類第7版】

C 1 0 M 111/04

C 1 0 M 103/00

C 1 0 M 103/02

C 1 0 M 103/06

C 1 0 M 107/04

C 1 0 M 107/38

C 1 0 M 169/04

C 1 0 M 171/06

F 1 6 C 19/06

F 1 6 C 19/28

F 1 6 C 33/66

// C 1 0 N 10:12

C 1 0 N 20:00

C 1 0 N 20:06

C 1 0 N 30:00

C 1 0 N 30:08

C 1 0 N 40:02

【F I】

C 1 0 M 111/04

C 1 0 M 103/00 A

C 1 0 M 103/02

C 1 0 M 103/06 C

C 1 0 M 107/04

C 1 0 M 107/38

C 1 0 M 169/04

C 1 0 M 171/06

F 1 6 C 19/06

F 1 6 C 19/28

F 1 6 C 33/66 A

C 1 0 N 10:12

C 1 0 N 20:00 A

C 1 0 N 20:06

C 1 0 N 30:00 Z

C 1 0 N 30:08

C 1 0 N 40:02

【手続補正書】

【提出日】平成15年10月15日(2003.10.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

潤滑剤を含有した状態で固形化した合成樹脂からなり、含有している潤滑剤を徐々に滲み出すことにより近接する被潤滑部材に潤滑剤を供給する潤滑剤供給組成物において、固体潤滑剤を含有することを特徴とする潤滑剤供給組成物。

【請求項 2】

前記固体潤滑剤の熱伝導率が $20\text{W} / \text{m} \cdot \text{K}$ 以上であることを特徴とする請求項 1 記載の潤滑剤供給組成物。

【請求項 3】

前記固体潤滑剤が黒鉛、窒化硼素、フッ素樹脂、二硫化モリブデンまたは二硫化タングステンであることを特徴とする請求項 1 載の潤滑剤供給組成物。

【請求項 4】

前記固体潤滑剤が黒鉛または窒化硼素であることを特徴とする請求項 2 記載の潤滑剤供給組成物。

【請求項 5】

外輪、内輪、転動体及び保持器からなる転がり軸受において、内輪と外輪との間に形成される空間に、請求項 1 ~ 4 の何れか 1 項に記載の潤滑剤供給組成物を充填したことを特徴とする転がり軸受。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するために、本発明は、潤滑剤を含有した状態で固形化した合成樹脂からなり、含有している潤滑剤を徐々に滲み出すことにより近接する被潤滑部材に潤滑剤を供給する潤滑剤供給組成物において、固体潤滑剤を含有することを特徴とする潤滑剤供給組成物を提供する。

また、同様の目的を達成するために、本発明は、外輪、内輪、転動体及び保持器からなる転がり軸受において、内輪と外輪との間に形成される空間に、上記潤滑剤供給組成物を充填したことを特徴とする転がり軸受を提供する。